

# 議会だより



第95号

■発行 奈良県宇陀郡御杖村議会

■編集 議会広報委員会 ☎0745-95-2001(代表)

■URL <http://www.vill.mitsue.nara.jp>



## …主な内容…

- ・ 6月定例会議案
- ・ 一般質問(3名)
- ・ 委員会  
 全員協議会
- ・ 子ども議会のお知らせ
- ・ 活動報告

今回の定例会には、来月開催予定の「子ども議会」の事前学習として御杖中学校の2年生7名が訪れ、会議の様子を熱心に傍聴してくれました。

また一般質問には3名が当面する村の課題について答弁を求めました。

6月議会定例会は、6月6日に招集され、会期を6月14日までの9日間とし、6月14日に続会議を行い閉会しました。会期中には、議会運営委員会・予算決算委員会・全員協議会も開催され、専決承認1件、条例制定1件、補正予算1件、報告1件を審議し、すべて原案どおり承認・可決しました。

…  
**6**  
…  
月定例会



井出谷太良路線の道路拡幅改良工事の進捗状況について伺い

### 井出谷太良路線の道路拡幅工事について

#### 質問



古川議員

高原牧場の計画が設置当初の観光牧場を含めた計画に変更された場合は、曾爾青少年自然の家の利用者の小中学生の生涯学習の拠点として有効活用される事になるかと思えます。ちなみに少年自然の家の年間の利用

この路線につきましては調査、設計、計画から相当な年数を経過してはいますが、工事そのものはさほど進んでおりませんが、今後の予定・計画について伺います。曾爾村との生活共有道路、有事（風水害、地震等）の代替道路として、また今、県との協議中の高原牧場へのアクセス道路として多目的な意味合いのあるこの道路の早期着工を強く願うものであります。

#### 村長答弁

(要約)

ご質問のありました井出谷太良路線道路拡幅改良工事についてでございますが、当該工事を進める上で課題となっておりま

者数は約12万人になっておりますので仮に30%の人が利用しても3万人を超えるような人数になり、かなりの効果が期待できます。井出谷太良路線道路改良工事と高原牧場の改良工事が上手くリンクされて本村の観光事業が大きく前進することを願い質問いたします。



# 一般質問



## 議案

運営上必要となる内容を定める条例を制定する。

・総額 23億1774万4千円  
◎平成29年度御杖村一般会計繰越明許費繰越計算書

### 【承認(補正予算)】

◎専決処分承認を求め (平成30年度御杖村介護保険特別会計補正予算(第1号))

#### ◆補正内容

平成29年度の介護保険給付費が年度後半に増大し、その財源となる交付金等の精算が翌年度に入ることから平成29年度の歳入に不足が生じる。その補填のため平成30年度の予算の補正(繰上充用※注1)を行う。  
・補正額 906万6千円  
・介護保険特会総額 3億4864万2千円

### 【可決(条例)】

◎御杖村地域優良賃貸住宅設置及び管理に関する条例の制定

#### ◆制定内容

神末敷津地内で建設中の村営賃貸住宅について、地方自治法第244条の2第1項の規定により、この住宅の設置及び管理

・総額 23億1774万4千円  
◎平成29年度御杖村一般会計繰越明許費繰越計算書

### 【可決(補正予算)】

◎平成30年度御杖村一般会計補正予算(第2号)

#### ◆補正内容

4月の人事異動及び昇格に伴う人件費の組み替えと増額を行う。ガバメントクラウドファンディング(※注2)の仕組みを地域資源活用事業の財源確保に活用するため、それを推進するための経費を計上する。  
・補正額 1648万円

・繰越事業名  
美しい森林づくり基盤整備事業、村道整備事業(三畝線・白髪線)、地域優良賃貸住宅整備事業、公共土木施設災害復旧事業

#### ◇…用語説明…◇

※注1 繰上充用って?

地方公共団体の会計年度における歳出は、その年度の歳入をもってこれに充てなければなりません。しかしその年度に収入する予定であった歳入を確保できず、会計年度が経過した後に歳入が不足するときは、翌年度の歳入でその不足分を補填することができます。これを「繰上充用」といいます。

※注2 ガバメントクラウドファンディングって?

クラウドファンディングとはアイデアや計画を持つ起案者が、不特定多数の人に呼びかけ、共感した人から目的達成のための資金や協力を広く集める方法です。群衆(crowd)と資金調達(funding)を組み合わせた造語です。ガバメント(行政)クラウドファンディングとは、ふるさと納税制度を活用し寄附の使い道を事前に明確にして、その賛同者から寄附を募る仕組みです。









ると答弁していただきました。その後、県の事情、多額の予算がかかることも聞いています。みつえ高原牧場の土地にオーベルジュとまではいなくても、観光ができる牧場、乳製品、和牛肉の販売など県の土地ではあります。村から県に対して意見は言えないのでしょうか。今年の3月には県から何らかの計画案はもらえたのでしょうか。これまでの進捗状況と、これからのみつえ高原牧場の計画目標等について答弁をお願いしたいと思います。

### 村長答弁

(要約)

みつえ高原牧場は育成牧場、バイオ技術センター、ふれあい牧場の3施設の設置が県の構想であり、第1期工事が終了した平成13年に開所し現在に至っていますが、「ふれあい牧場」に

しては未だ整備がされていない状況です。このような中、県では平成26年度より「畜産振興のあり方の検討、みつえ高原牧場第2期用地を含めた牧場全体の活用法」の検討がされ、平成28・29年度に総額3,800万円の予算が計上され、基本計画の策定等が行われ、本年度も500万円の予算が計上され、用地造成案の検討がされると聞いています。

本村では、平成28年9月に「まちづくりに関する包括協定」を県と締結し、昨年度「みつえ高原牧場周辺地区のまちづくり基本構想(案)」の策定を行い、「畜産振興拠点の整備」、「高原の環境の活用」、「畜産との連携」、「村の農業との連携」、「交流施設としての機能向上」を掲げ、県と村それぞれが協働して取組むこととし、基本協定の締結に向け協議を行っています。尋ねの件ですが、高原牧場は県有地であり、観光振興施設を整備するには、県と借地契約を締結し、村の予算

対策はどうなっているのか。村長の意見をお聞かせ下さい。

### 村長答弁

(要約)

防災に強い安全で安心な村づくりを目指し防災・安全交付金事業を活用し、橋梁及び道路構造物の点検を行い維持補修に取り組んでいるところです。

ご指摘のとおり、村道高見線の奥山地域また県道土屋原飯高線の大野地域については、迂回路がないことを重視しています。村管理の村道高見線については、通行上の安全を確保するため、平成24年より法面を保護する災害防除工事を実施しており、本年度も実施予定です。

国道・県道については奈良県道路整備基本計画に基づき県が整備を行っているところですが、この方針に県道土屋原飯高線が該当しないことから整備が

進まないのが現状です。本村においては県道土屋原飯高線も重要な路線であることから、台風等の災害時には、特に神馬場の墓地付近については、村としても通行の確保に努めているところです。また、道路への土砂の流れ込みを軽減するため、宇陀土木事務所に要望し、一部工事を施工していただきましたが、抜本的な対策として、県営治山事業の要望を行っているところですが、大規模災害等で孤立地域が発生した場合の対応として、ヘリポートとして活用可能な土地も想定しています。

また、本村の災害対策については、平成24年には防災マニュアルを全戸配布し、日頃からの備えや土砂災害ハザードマップにより周知を行うとともに、御杖村地域防災計画を策定し、近年では木津川上流域の市町村で構成される減災対策協議会において、大規模災害・土砂災害に関する取り組みを行っているところであります。

で整備、運営をしていくことが基本と考えています。将来を見据え内容を検討し、整備費用に対する財政支援等についても要望してまいりたいと考えています。



### 質問

#### 生活道路の安全確保について

御杖村には生活道路として住民が毎日使っている道路があります。桃俣の高見線、土屋原の土屋

### 議会運営委員会

【山崎委員長、木村副委員長、古川委員、葛城委員】

5月23日

6月議会定例会の会期及び会期中日程、審議日程についての協議を行いました。

6月6日

前回の運営委員会の終了後、案件が追加されることになり、その審議取扱いについての協議を行いました。

### 全員協議会

【全議員】

5月23日

村からの事務連絡及び議長からの活動報告が行われたのち、議員より施策の疑問点について質問が行われました。

原飯高線などがありますが、もし災害が起こった場合には、土砂崩れなどで、道路が寸断される場合があります。昨年の台風などで土砂が流れ出し道路が寸断されることがありました。迂回路などがあればいいのですが、一本道のため迂回することもできません。今までの土砂崩れでは少量の土砂流入で行政の素早い対応により、道路が寸断されることも無く、日常を過ごす事ができていると思われま

しかし、これからの気象状況ではいつ何時大災害に見舞われるかもしれません。桃俣の道路は今工事が進んでいますが、土屋原飯高線は、一部治山工事をしていただいておりますが、今はその役割もされていません。

御杖村の生活道路、特に迂回路が無い一本道の場所では生活に支障をきたす事もありますので、事前の災害予防工事をしていただくことはできないでしょうか。又災害が起こった場合での救助など、今の御杖村の災害

6月8日

村より、6月議会定例会の議案について、副村長及び所管する担当課長より詳細な説明が行われたのち、御杖村における農業施策について産業建設課長より報告が行われました。

また、7月に開催予定の子ども議会の開催要領について協議を行いました。

### 予算決算委員会

【松岡委員長・全議員】

6月11日

6月6日の本会議において付託された補正予算議案について、6月11日に予算決算委員会を開催し、内容について審査を行いました。本委員会は補正予算(平成30年度御杖村一般会計)1件について、原案どおり可決すべきものと決定し14日の本会議において報告することとなりました。

## 子ども議会開催のお知らせ

子どもたちが、村議会の模擬体験を通じて、村の将来や現状の課題について主体的に考え意見を表明することにより、地域の一員としての自覚と、むらづくりに参加する意識を育むとともに、村議会を身近に感じ、議会の役割や行政の仕組みを知るきっかけとして、7月12日に子ども議会を開催します。

子ども議会には御杖中学校の2年生が本会議場に集まり、御杖村のさまざまな施策や取り組みについて質問を行う予定です。

当日は、一般の方の傍聴もできますが傍聴人数に制限がありますので、希望される方は、7月9日(月)までに議会事務局までお申込みください。



問 申

御杖村議会事務局 TEL.0745-95-2001(内線 300)

## ～活動報告～

5月

- 14日 郡正副議長挨拶回り(盛岡 山岡)
- 16日 郡正副議長挨拶回り(盛岡 山岡)
- 17日 例月出納検査(山崎)
- 18日 郡・三村正副議長会総会(盛岡 山岡)
- 21日 正副議長打合会(盛岡 山岡)  
広報委員会(盛岡 葛城)  
宇陀商工会総代会・意見交換会(盛岡)
- 23日 議会運営委員会(山崎 木村 葛城 古川)  
議会全員協議会(全議員)
- 24日 県町村議会議長会新旧役員会(盛岡)
- 28日・29日 全国町村議会正副議長研修(盛岡 山岡)

6月

- 1日 木津川上流砂防促進協議会(盛岡)
- 4日 正副議長打合会(盛岡 山岡)
- 6日 6月定例会 開会(全議員)  
議会運営委員会(山崎 木村 葛城 古川)  
御杖村社会福祉協議会 理事会(盛岡 山崎)
- 8日 議会全員協議会(全議員)
- 11日 予算決算委員会(全議員)  
広報委員会(盛岡・葛城)
- 14日 6月定例会 続会(全議員)